

反対運動が合流

安倍晋三首相をヒト

ラーになぞらえたポスターを掲げた東京都大田区の佐藤真彦さん

(71) 何万人分の一として、行動に参加することには意味があるし、安倍首相や与党には、相応なプレッシャーになっていると思



佐藤真彦さん

戦争法廃止

私の一言

います。自民党は根本が腐っています。原発再稼働、安保法制、辺野古新基地建設、この三つに反対する運動が大きく合流してきま

た。これはすごいことです。(22日、首相官邸前)

平和が一番大事

東京府中市の柏原孝さん(64) 生きるだけで精いっぱいという暮らしのなかで、平和が一番大事だと実感してききました。日本が外国から信用されてきたのも憲法9条あって

若者も年寄りも友人に描いてもらったという、ロバと鳥が「NO NUKES (反核)」のプラカードを持つ絵を掲げた川崎市

市の加藤恵子さん(69) 病気で休んだ



柏原孝さん

のこと。70年間守ってきた平和を大事にしな

いとけない。子や孫は。(22日夜、国会前)

以外、反原発の首相官邸前行動、戦争法案反対の行動にほとんど

参加しています。私は3・11以降、反原発で動きだしました。安倍首相になってからは、やること全部に抗議しないといけない状況になりましたが、若い人が前に出てがんばっているから、私たち年寄りも行動に出やすくなりました。(22日、首相官邸前)



加藤恵子さん